

## Q2 原動部チェーンの調整を教えてください。

**A2** MMX2・MMX200・MMX224・MMX300の原動部チェーンの調整については以下をご確認下さい。

長時間使用することにより、原動用チェーンが伸び異音が発生することがあります。

月に一回程度、チェーンの点検を行ってください。また、チェーンが伸びてしまっている

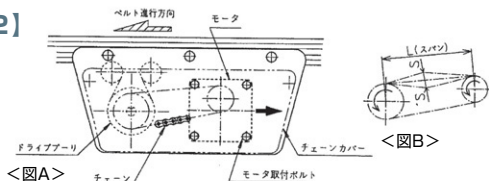
場合には、下記の手順で調整またはチェーンの交換を行ってください。

**注)電源を切ってから行ってください。 注)チェーンの調整中に、手の指がチェーンに巻き込まれない様に十分注意をしてください。**

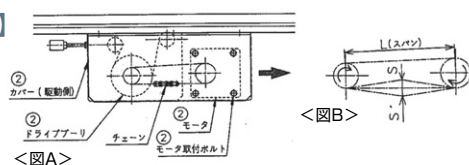
### ●緊張

- ①確実にコンセントからプラグを抜き、コンベヤが作動しないことを確認してください。
- ②次にチェーンカバーを外し、モータ取付ボルト4本を緩め、モータをドライブプリーから遠ざける方向(矢印の方向)へ適度な張り具合になるまで移動してください。
- ③位置が決まりましたら、再びモータ取付ボルトを締め付け、チェーンカバーを取付けてください。

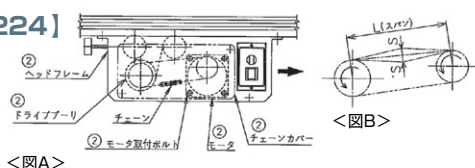
#### 【MMX2】



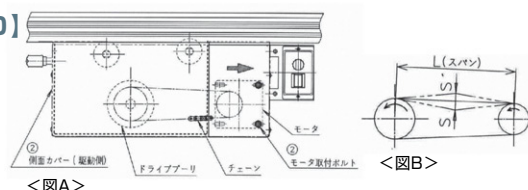
#### 【MMX200】



#### 【MMX224】



#### 【MMX300】



チェーンは適度なたるみを持たせて使用してください。チェーンを張り過ぎますと、チェーンが振動し、チェーンとスプロケットの両方を損傷します。また、モータの焼損原因にもなりますので、チェーンを張りすぎない様に十分注意してください。

### ●適度なたるみについて

チェーンは図Bの様に、たるみ側に適度なたるみをつける必要があります。適度なたるみ量はたるみ側の中央を手で直角方向に動かして、その長さ(S~S')がスパン(L)の約4%程度です。MMX2・MMX224の場合は $S \sim S' \div 5.0\text{mm}$ です。MMX200の場合は $S \sim S' \div 5.5\text{mm}$ です。MMX300の場合は $S \sim S' \div 7.5\text{mm}$ です。

### ●給油 注)電源を切ってから行ってください。

チェーンには定期的(チェーンの軸受部が乾燥しない程度)に給油をしてください。

周囲温度	0℃~40℃
粘度	SAE20 ISOVG68(CST40℃)

※その他の機種につきましては、取扱説明書に載っていますので確認して下さい。取扱説明書を紛失された方は、ホームページからご請求下さい。

## Q3 ベルトの張り方を教えてください。

**A3** MMX2・MMX200・MMX224・MMX300のベルトの張り方については以下を確認してください。

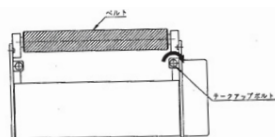
**注)テークアップ操作時、原動部下カバー上部隙間からのベルト巻き込まれに十分注意してください。**

#### 【MMX2・MMX200・MMX224】

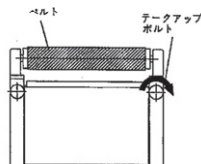
原動部横にあるテークアップボルトでベルトの緊張を行って下さい。

ボルトを右(時計回り)に回すと、ベルトは張られていきます。左右均等になるように交互に少しずつベルトを張ってください。ベルトの張り過ぎは、モータやローラ等の寿命低下につながります。ベルトを緩める場合は、テークアップボルトを左(反時計回り)に回してください。

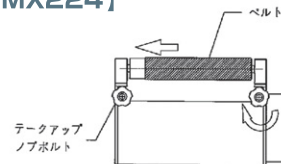
#### 【MMX2】



#### 【MMX200】



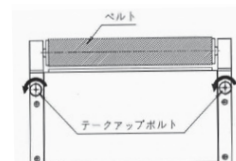
#### 【MMX224】



#### 【MMX300】

原動横にあるテークアップボルトでベルトの緊張を行ってください。

テークアップボルトを左(反時計回り)に回すとベルトは張られていきます。左右均等になるように交互に少しずつベルトを張ってください。ベルトの張り過ぎはモータやローラ等の寿命低下につながります。ベルトを緩める場合は、テークアップボルトを右(時計回り)に回してください。



※その他の機種につきましては、取扱説明書に載っていますので確認して下さい。取扱説明書を紛失された方は、ホームページからご請求下さい。